

農業ハウス用バイオマスボイラの適用

【背景】

カーボンニュートラルの実現に向けて、化石燃料からCO₂を排出しない木質の燃料への置き換えを目指し、森林整備計画による発生する間伐材等の利用を見据えた研究

【取り組み概要・成果】 研究期間：2024年度～2027年度

木質バイオマスボイラシステム構築へ向けた研究

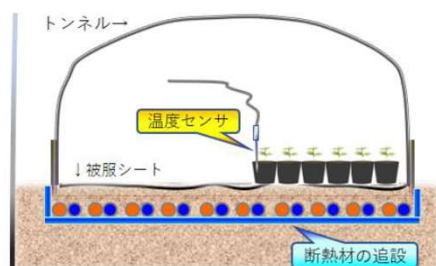
①育苗ハウス：加温システムの効率化

⇒土中埋設温水配管の下方への放熱ロスの最小化検討

②バイオマスボイラ：ハウス10棟程度を想定し最適ボイラ規模の選定または開発

⇒大型ボイラ設置または各棟小型ボイラ設置の選定に向けコストや運用面から検討

③燃料：チップ、薪、ブリケット等の製造コスト、メリット等の事業性検討



ハウス効率化イメージ図



開発中バイオマスボイラ

【期待される効果】

低炭素化や林業振興への貢献、地域共創、収益獲得